



第2回学校運営協議会・第1回応援団会議(7月14日)

この会議は、これまで、運営協議会を構成する委員と先生方、応援団、PTA、社会福祉協議会の皆さんが参加して、その時々テーマに沿って意見交換をしてきました。今回は、市議会議員、スクールソーシャルワーカー、福祉の仕事を目指す3名の学生の皆さんにも参加いただき、それぞれの立場から貴重なご意見を伺い、活気のある話し合いになりました。



思いを語る学生たち

校長先生からは、これまで誰も経験したことのないつらい3か月間を乗り越え、元気いっぱい頑張る子どもたちの学校生活の様子が報告されました。

話題の中心は、今年度から取り組む「コミュニティスクールによる子ども・若者への支援体制の整備」についてでした。主な内容は、次のとおりです。

1 「子どもサポート会議」(全体会議)

学校・家庭・地域が関わる個々のケースに応じて、教育関係はもちろん、福祉や医療、行政などと連携した取組を話し合い、部会へつなぎます。

2 「子どもサポート会議」の方針を実践する部会

- (1) **宮池小学校区なんでも相談窓口部会**・・・子育て上の悩みなどの相談窓口
- (2) **子育ておしゃべり部会**・・・親同士が、子育てについて気軽に話合う会
- (3) **子どもの居場所づくり部会**・・・教室へ入りづらい子の寄添いや学習支援
- (4) **子ども食堂部会**・・・体と心の栄養を提供する子ども(親子)食堂
- (5) **就労支援部会**・・・就学や就職につなげる応援

3 応援、よろしく願いいたします。

上記(1)～(5)について、協議会委員・応援団員がそれぞれ担当しますが、できるだけ多くの方に協力していただきたいと思っています。様々な事情による不安を抱える子や保護者の方に対して、学校・家庭・地域が力を合わせて何らかの応援ができれば・・・との思いです。無理のない範囲で、皆様のお力をお貸しください。後日、部会ごとに、チラシなどでお知らせをさせていただきます。よろしく願いいたします。

子どもたちをコロナ、熱中症、交通事故から守る！

★ 消毒作業

先日、知多市の小学校で地域の人たちによる消毒作業を紹介する新聞記事を目にしました。

宮池小学校でも、応援団の皆さんによる特別教室の消毒作業が6月から続いています。作業時間は午後3時から4時くらいの間で、毎日、どなたかが作業してくださり、事務局から終了とお礼のメールが届きます。



第2理科室の消毒作業

★ 登下校の見守り

今年の夏休みは8月8日から8月20日までの約2週間です。本来なら夏休み中の期間に登校することになります。警戒することはコロナだけではありません。熱中症や交通事故にも十分注意しなければなりません。

教育委員会からも、学校運営協議会に対して登下校見守りの協力依頼がありました。通勤途中、買い物、ゴミ出し、散歩などの折に「おはよう！」「おかえり！」の声掛けで、子どもたちの安全を守ることができます。



7月21日朝の登校風景

★ 「禍」と「福」(新聞のコラム欄から)

「禍(わざわい)を転じて福(ふく)となす」……「禍」と「福」に関わるコラムを読みました。「禍」は「コロナ禍」として、毎日、目にする漢字です。

この二つの漢字の部首は、いずれも「示(しめすへん)」で対の関係にある……コロナ禍はいつか終息して、日常の生活が戻ってくる。その先にはきっと良いこと(福)がある……。先の見えない状況が続きますが、みんなで乗り越えていきましょう。

私自身、なかなかお手伝いできず申し訳ないと思いつつも、みんなでフォローし、助け合いながら、子どもたちの安全な学校生活と健やかな成長を支える宮小応援団の活動は素晴らしいと思います。こうした活動が、無理なく、末永く持続していくために、一人でも多くの方に応援団に加わっていただけることを願っています。

お知らせ

- | | | |
|--------------|-----------|-----------|
| 1 宮小児童会との懇談会 | 8月5日(水) | 午後1時30分から |
| 2 宮小応援団除草作業 | 9月19日(土) | 午前9時30分から |
| | 9月23日(水) | 午前8時50分から |
| 3 遊具ペンキ塗り | 10月17日(土) | 午前9時から |